

令和5年3月13日

保護者 様

玉名市立伊倉小学校  
校長 福田 賢一

## 令和4年度学校評価（前期・後期）の結果等について（お知らせ）

浅春の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。さて、本年度9月と1月に実施しました学校評価について本校ホームページに掲載したグラフ等でお知らせします。

また、教職員の考察と対策を含めて伊倉っ子プロジェクト委員（学校運営協議会委員）の皆様からの評価とコメントも集約しています。

なお、記述のあったご意見・ご感想の一部につきましては下記のとおり回答いたします。

### 記

#### 1 記述のあったご意見・ご感想について

##### (1) 教職員の言動について

前期の意見にも関わらず改善していないというご指摘がありました。

メディアの影響もさることながら、身近な大人（保護者、教職員、地域住民）の言動が児童にとってモデルとなることを自覚しています。さらなる改善のための手立てのひとつとして玉名教育事務所所属のスクールカウンセラー（臨床心理士・公認心理士）によるカウンセリングスキル（技能）に関する研修を3月6日に実施しました。今後の児童への全体的または個別の指導・支援をはじめ、家庭訪問や教育相談等に活かすとともに保護者や地域の皆様とともに継続的・計画的な研修・啓発を実施していきます。

##### (2) 給食後の歯磨きについて

コロナが落ち着くまではなくしてほしいというご意見がありました。

本校児童のう歯保有率が高い(令和4年度本校54.9%、令和3年度県46.7%、令和3年度全国39.2%)ことから継続しています。本校児童にとって食後の歯磨き習慣の定着は非常に重要であり、生涯を通じた歯の健康づくりに対する波及効果も高いと考えています。感染予防のため、歯磨きの際にも密を避け黙って行うよう指導しています。

また、フッ化物洗口も同様に行っています。

【伊倉小学校 72-3417】